

はつかいち 音楽祭

細川千尋 ジャズライブ 2018

“モントルー・ジャズ・フェスティバル
ピアノ・ソロ・コンペティション”
日本人女性初ファイナリスト！

細川 千尋
(ピアノ)

鳥越 啓介
(ベース)

石川 智
(ドラム、パーカッション)

ガーシュwin : サマータイム
パガニーニの主題による“ジャズ”変奏曲
ケンプフェルト : L-O-V-E
細川千尋 : Pasión 他

©Ai Ueda

2018年10月8日(月・祝)

16:30開演(16:00開場)

※はつかいち文化ホールさくらびあ 小ホール

全席指定(税込) 3,500円

※ポイント5%付与 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

チケット発売日 会員 7/1(日) 一般 7/8(日)

プレイガイド エディオン広島本店(サンモール1階)、
フジグランナタリー、チケットぴあ(Pコード:118-561)、
ローソンチケット(Lコード:62595)、さくらびあ事務室、
さくらびあオンラインチケット (<https://online.hatsukaichi-esa.net/ticket/>)

お問合せ・チケットの電話購入

※はつかいち文化ホールさくらびあ

〒738-8509 広島県廿日市市下平良一丁目11-1 ☎0829-20-0111
(チケット販売)9:00~19:00(休館日:月曜日※祝日の場合は翌平日)

●アクセス

◆広電宮島線「廿日市市役所前(平良)」駅から徒歩約7分

◆JR山陽本線「宮内串戸」駅から、徒歩約15分

※駐車場には限りがございます。ご来場は公共交通機関をご利用ください。

【主催】廿日市市、(公財)廿日市市芸術文化振興事業団

細川 千尋 (ピアノ・作曲) Chihiro Hosokawa

富山県出身。幼少よりピアノが大好きで、時間があればピアノに向かっていた。数々の賞を受賞し、2013年には、スイスのモントルー・ジャズ・フェスティバル・ソロ・ピアノ・コンペティションにて、日本人女性初のファイナリストとなる。

同年11月、富山でソロ・コンサートを行い、モントルー・ジャズ・フェスティバル・イン・かわさきでは、チューチョ・ヴァルデス公演のオープニング・アクトを務め、連弾で共演。2014年4月にはアルテリッカしんゆり芸術祭にてソロ・コンサート、8月にはミューザ川崎シンフォニーホールでガーシュインのラプソディ・イン・ブルーをオーケストラと共に演。9月、モントルー(スイス)で行われたセプテンバー・ミュージックにソロで出演。川崎市アゼリア輝賞受賞。これまでに、イタリア、スイス、ベルギーでソロ・リサイタルを開催。

幅広いジャンルの演奏活動を国内外で行っている。クロスオーバーなオリジナル曲とトークも交えたソロ・ピアノコンサートは、高い評価を得ている。2017年2月14日には大阪・ザ・シンフォニーホールにて大阪交響楽団をバックに熱演を披露、大好評に終わり、1年後の同日での再演を決める。



最近のお気に入り:スタバの抹茶プリン

録音では、2014年11月に全曲ソロ・ピアノ・オリジナル作品のデビューCD『Thanks!』を2016年2月にはセカンド・アルバム『I'm home!』を発表。

2017年11月にリリースの最新盤『CHIHIRO』では鳥越啓介(ベース)と石川智(ドラム・パーカッション)とトリオを結成。自身初のトリオでの録音をリリースする。同トリオにて、12月に浜離宮朝日ホールで公演、本人アレンジによるクラシック曲のジャズアレンジが大好評を博す。

昭和音楽大学大学院修了。現在、昭和音楽大学附属ピアノアートアカデミーに在籍。江口文子氏に師事。



私の相棒。弾いてるとテンション↑↑



一緒に住んでいるももよちゃんもCDの宣伝♪



今回のライブでの強いパートナー、鳥越さんと石川さん

鳥越 啓介 (ベース) Keisuke Torigoe

岡山県玉野市生まれ。高校時代、吹奏楽部に入部しコントラバスを弾き始める。高校卒業後、社会人の傍ら地元のビックバンドなどで活動。96年脱サラ、97年上京。その後、ジャズ・邦楽・ポップス・タンゴ・ブラジル音楽などその豊かな才能を駆使し、国内のみならず海外公演も含め、自らのバンドを展開し、また様々なセッションやレコーディングに参加。近年の主な共演者に椎名林檎、原田知世、加藤登紀子、安藤裕子、菊池成孔、MALTAらが名を連ねる。

石川 智 (ドラム・パーカッション) Satoshi Ishikawa

1967年、東京出身。プラスバンドでパーカッションを演奏していた兄の影響で、9歳の頃からパーカッションを始める。中学時代、同級生と組んだロックバンドで初めてドラムを叩き始める。高校時代はフュージョン、ハードロック等にいそしみ、大学在学中にパーカッションを始め、ラテン音楽に目覚める。その中でも特にブラジル音楽に傾倒、サンバ、ボサノヴァをはじめ、ブラジルのあらゆるリズム、奏法、アンサンブルスタイルをマスターする。この頃よりプロとしての演奏活動を開始。あらゆるセッション、レコーディングに積極的に参加し、その共演者やジャンルは多岐にわたる。

細川千尋 初のピアノ・トリオアルバム『CHIHIRO』好評発売中!

日本ジャズ界を背負う逸材、細川千尋。満持して挑んだ渾身の録音!

細川千尋(ピアノ、作曲)／鳥越啓介(ベース)／石川智(ドラム、パーカッション)
テレビマンユニオン TVU-S-4-002 ¥2,500(税込)

